

海龍王寺石川住職の講話イベント

遣唐使がもたらした変革

荒波をこえて花ひらいた天平文化



海龍王寺 / 石川住職

平城宮跡の東方に位置する「海龍王寺」。伝承によれば天平3年（731年）光明皇后の発願で建立され、僧・玄昉が初代住持となったお寺です。玄昉は、遣唐留学僧としての帰途、暴風雨にあいました。しかし、「海龍王経」を唱え救われたという伝承があり、都で花開く世の仕組み・文化へ少なからぬ影響を与えた人物と言えます。今回の平城宮跡歴史公園における講話では、「海龍王寺」からご住職 石川 重元さんをお招きします。石川住職は、通称「イケ住（イケてる住職）」として活動中。ユニークで気さくな語りで、遣唐使前後の都の変化、そして玄昉の熱意についてお話しいたします。「朱雀門ひろば天平うまし館内トキジクキッチン平城京」にて開催。講話後は、リラックスして語りを交わす意見交換会も開催いたします。「新しい令和時代」を生きるヒントが、変化の中で隆盛を誇った天平文化のなかに見いだせるかもしれません。

日時：

令和2年2月22日（土）15:00～



平城宮跡歴史公園
Nara Palace Site Historical Park

※30分前より受付開始、15分前より入場開始

※定員50名（定員に達しだい予約受付終了 ※当日受付若干名あり）

参加費：

1,000円（税込）※飲み物、茶菓子付き

お申し込み方法：

お電話もしくはHPのお問い合わせフォームより以下の必要事項を入力してお申し込みください。

1. イベント名 『ティーチン朱雀門ひろば』
2. 参加人数
3. 参加者氏名（漢字）
4. 参加者氏名（カナ）
5. 日中連絡のつく電話番号
メールアドレス



開催場所：

県営平城宮跡歴史公園

天平うまし館内

「tokijiku kitchen 平城京」

県営平城宮跡歴史公園 指定管理者 平城京 再生プロジェクト（平城宮跡歴史公園 管理事務所）

〒630-8012 奈良県奈良市二条大路南 4-6-1 / TEL 0742-35-8201 / FAX 0742-35-8204